

試験区分	行政 警察事務 教育事務
	チャレンジ型（行政） チャレンジ型（病院事務）

国は、過疎化や高齢化といった地方の課題を、デジタルを実装することで解決する「デジタル田園都市国家構想」の実現に向け、同構想の基本方針を策定しました。これを踏まえ、高知県デジタル化推進計画において、生活・産業・行政の3つの切り口で将来イメージを描き、「デジタル化の恩恵により、暮らしや働き方が一変する社会」の実現を目指して、施策を行っています。

そこで、高知県が抱えるさまざまな課題を解決し地域の活性化につなげていくために、デジタル化の取組をどのように進めていく必要があると思いますか。高知県が抱える課題を具体的に挙げながら、あなたの考えを述べてください。

試験区分	土 木
------	-----

昨年1月、南海トラフ地震の発生確率が「40年以内に90%」に引き上げられ、切迫した状態となっています。

現在、本県の南海トラフ地震対策は、①地震・津波から「命を守る」対策、②輸送ルートの確保など「命をつなぐ」対策、③「生活を立ち上げる」対策の3つを柱にして取り組んでいます。

また、被災後に市町村が速やかに復興まちづくりに着手するためには、事前に計画づくりに取り組む必要があることから、「高知県事前復興まちづくり計画策定指針」も策定しています。

そこで、阪神・淡路大震災や東日本大震災の教訓を活かして、県民の安全で安心な暮らしを守るための効果的な南海トラフ地震対策について、ハード面、ソフト面など幅広い視点からあなたの考えを述べてください。

試験区分	農 業
------	-----

高知県では、古くから園芸用ハウスを活用した施設園芸が盛んで、耕地面積当たりの農業生産額は全国1位と狭い耕地を有効活用した収益性の高い農業が展開されています。

しかしながら、平成10年には約2,000haあった園芸用ハウス面積が、生産者の減少とともに毎年減少し、現在、1,300haを切っているとともに、現在あるハウスの約3割が、築30年以上が経過し、老朽化が進んでいます。加えて、社会情勢による物価高騰で、ハウス整備コストが値上がり、生産者の投資意欲の減退から新築ハウスの整備数が鈍化しており、ハウス面積の減少が加速化する状況にあります。

そこで、高知県の施設園芸の維持発展に向け、今後、どのように取り組んでいくべきか、具体的な方策について、あなたの考えを述べてください。

令和5年度 大学卒業程度 第2次試験（論文課題）

試験区分	畜産
------	----

乾牧草やトウモロコシなどの配合飼料原料のほとんどを輸入に依存する我が国では、近年、円安やウクライナ情勢などの影響により、飼料価格が大幅に高騰しています。畜産生産費に占める飼料費の割合は高いことから、飼料価格の高騰は畜産経営に深刻な打撃を与えています。

このような状況の中で、我が国の畜産経営を持続的に発展させるためには、飼料費負担への緩和対策に加え、飼料価格高騰の影響を受けにくい経営体質へ転換を図ることが重要です。

これらの実現のために行政としてどのような施策が必要か、あなたの考えを述べてください。

試験区分	林業
------	----

高知県の産業振興計画では、持続可能な林業振興に向けて、令和3年に約66万立方メートルとなっている原木生産量を85万立方メートルに増産する目標を立てて、森林施業の集約化や労働生産性の向上などに取り組んでいます。また、森林資源の循環利用を進めるために、伐採跡地への再造林を進めることとし、4割程度にとどまっている再造林率を7割まで引き上げていくことを目標にしています。

こうした目標の達成には、森林施業の効率化を進めるとともに林業の担い手を増やすことが必要となっていますが、近年、高知県の林業就業者数は、1,600人弱でほぼ横ばいで推移しています。

そこで、林業の担い手の増加を図るための課題と、今後、その課題の解決に向けて、どのように取り組むべきか、あなたの考えを述べてください。

試験区分	水産
------	----

高知県の水産業は、漁業就業者の減少と高齢化、資源の減少等による漁獲量の低迷に加え、燃油や資材の高騰と新型コロナウイルス感染症の蔓延による水産物消費の減少等、現在、極めて厳しい状況に置かれています。

一方で、ネット社会の進展や多様な価値観の拡がりにより地方で暮らし、働く移住者が増加しているほか、令和5年5月には当該感染症の法的位置づけが変更され、社会経済活動の回復が期待されています。また、世界的な感染の落ち着きによる海外との人的交流の回復の動きも始まっています。

こうした直近の社会的な情勢を踏まえ、本県水産業が抱える上記の課題の克服に向け、生産性の向上、流通・販売の拡大のために行うべき施策について、あなたの考えを述べてください。

なお、その施策はデジタル化、グリーン化、グローバル化の3つの視点のうち、2つ以上の視点を用いて記述してください。

試験区分	農芸化学
------	------

地球環境を脅かすとされる環境問題として、地球温暖化、海洋汚染、水質汚染、大気汚染、森林破壊があります。この中から、高知県の環境に大きく影響するものを一つあげ、現在の環境を次世代に残すための対策や取り組みについて、あなたの意見を述べてください。

また、あなたが高知県で環境に関する調査研究を行う場合、その目的、課題、具体的な方法等についてあなたの考えを述べてください。

試験区分	電 気
------	-----

本県では、2050年カーボンニュートラル達成に向けた取組を着実に進めるため、「高知県脱炭素社会推進アクションプラン」のバージョンアップを行いました。

そこで、本県の豊富な自然資源を生かした再生可能エネルギーの導入促進に際し、小水力発電の拡大余地は十分あるものとして取組を進めているところです。

小水力発電のメリット、デメリットについて、また今後、どのように取り組んでいくべきか、あなたの考えを述べてください。

試験区分	機 械
------	-----

ものづくり企業では、ヒトがモノ（機械や設備など）を利用して製品を生産し、それを販売、提供することで利益を得て、存続、発展しています。

高知県内の企業でも、新旧様々な機械を用いて生産が行われています。しかし、社会経済構造は変化しており、それに対応した持続的な成長が求められています。製造業においても生産性の向上や高付加価値化への対応が必須となっています。

産業振興を支える機械分野の技術職員として、モノに対してどのような目的で、どういった技術を活用していきたいか、また、どのような技術をもつ企業技術者の育成を行うべきか、あなたの考えを述べてください。

試験区分	社会福祉 (児童福祉)
------	----------------

従来は、あらゆるこども家庭相談について児童相談所が対応することとされていましたが、近年、児童虐待等の急増により、緊急かつ高度な専門的対応が求められる一方、身近な子育て相談ニーズも増加しており、こうした幅広い相談全てを児童相談所のみが受け止めることは効率的でなく、市町村をはじめ多様な機関による細やかな対応が求められています。

平成16年児童福祉法改正において、市町村がこども家庭相談を担うこととなり、要保護児童対策地域協議会を設置するなど様々な施策を講じて対応の強化を図っています。

そこで、行政機関としての県と市町村の二層構造にあるこども家庭相談について、課題を整理し、目指すべき相談対応のあり方についてあなたの考えを述べてください。